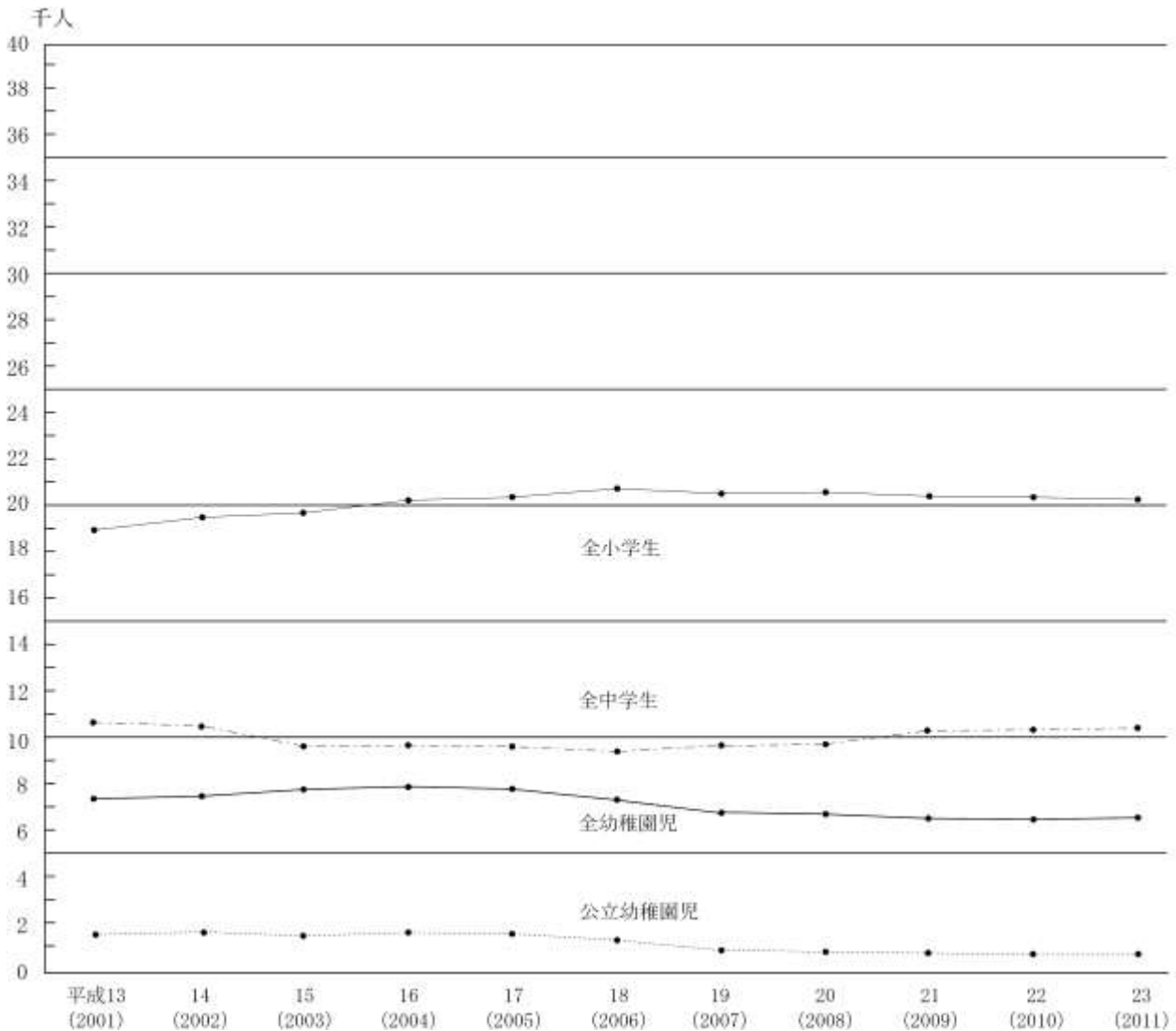


14 教 育 委 員 会

市内学校一覽

平成23年(2011年)5月1日現在

区 分	市 立		国・府立		私 立		計	
	校 園 数	児童生徒 学生数 (人)	校 園 数	児童生徒 学生数 (人)	校 園 数	児童生徒 学生数 (人)	校 園 数	児童生徒 学生数 (人)
大 学 院	—	—	1	4,785	2	2,274	3	7,059
大 学	—	—	1	6,475	3	31,389	4	37,864
短 期 大 学	—	—	—	—	2	111	2	111
高 等 学 校	—	—	5	4,807	3	3,128	8	7,935
中 学 校	18	9,195	—	—	2	1,334	20	10,529
小 学 校	35	20,584	—	—	—	—	35	20,584
幼 稚 園	16	965	—	—	17	5,392	33	6,357



学校施設

1 小学校 (35校)

平成24年(2012年)5月1日現在

小学校名	児童数 (人)	学級数	校地面積 (㎡)			校舎面積 (㎡)			屋内 運動場 (㎡)	プー ル	
			建 物	屋 外 運 動 場	計	鉄 筋	鉄骨 その他	計		(m)	
吹 田 第 一	309	15	4,224	4,154	8,378	4,541	83	4,624	766	25×8	15×4
吹 田 第 二	378	15	7,617	5,799	13,416	6,156	170	6,326	721	25×10	12×5
吹 田 第 三	639	22	2,891	5,899	8,790	5,490	151	5,641	759	25×10	12×5
吹 田 東	429	18	5,712	6,630	12,342	5,757	81	5,838	775	25×10	7×7
吹 田 南	742	27	5,365	7,315	12,680	5,787	142	5,929	755	25×10	10×6
吹 田 第 六	266	13	7,665	8,280	15,945	5,518	117	5,635	756	25×10	12×5
千 里 第 一	883	30	9,690	4,562	14,252	6,000	257	6,257	755	25×10	12×5
千 里 第 二	850	29	9,172	10,189	19,361	6,826	153	6,979	754	25×15	変形プール 167㎡
千 里 第 三	904	29	7,767	8,625	16,392	6,208	79	6,287	822	25×10	12×5
千 里 新 田	809	28	7,867	7,438	15,305	5,724	350	6,074	754	25×10	10×6
佐 井 寺	807	28	6,619	7,669	14,288	5,807	394	6,201	754	25×10	10×6
東 佐 井 寺	687	24	6,183	9,642	15,825	6,298	205	6,503	754	25×10	10×6
岸 部 第 一	295	15	7,303	9,377	16,680	8,687	195	8,882	1,095	25×13	10×15
岸 部 第 二	440	16	7,823	7,990	15,813	6,566	101	6,667	776	25×15	12×5
豊 津 第 一	1,078	37	5,895	7,011	12,906	6,882	119	7,001	755	25×8	12×5
豊 津 第 二	550	22	6,039	7,185	13,224	6,848	199	7,047	756	25×10	12×5
江 坂 大 池	382	16	4,615	6,507	11,122	5,714	140	5,854	754	25×10	12×5

山	手	532	20	4,908	5,647	10,555	5,845	194	6,039	776	25×10	10×5
片	山	812	29	6,325	7,276	13,601	5,998	323	6,321	754	25×10	12×5
山	田 第 一	631	22	4,372	5,927	10,299	3,918	329	4,247	783	25×10	12×5
山	田 第 二	533	20	6,887	6,945	13,832	5,928	179	6,107	758	25×10	12×5
山	田 第 三	555	20	7,902	10,743	18,645	8,472	144	8,616	756	25×10	12×5
山	田 第 五	288	13	5,514	6,800	12,314	5,507	207	5,714	755	25×10	12×5
東	山 田	1,054	37	6,920	7,195	14,115	6,304	283	6,587	754	25×10	12×5
南	山 田	1,291	41	9,174	7,499	16,673	8,548	121	8,669	754	25×10	12×5
西	山 田	548	21	8,260	9,489	17,749	5,548	129	5,677	756	25×10	12×5
北	山 田	501	18	14,585	6,223	20,808	6,869	133	7,002	754	25×10	12×5
佐	竹 台	500	17	11,456	6,839	18,295	5,454	96	5,550	783	25×10	12×5
高	野 台	235	11	15,140	9,048	24,188	4,846	963	5,809	758	25×10	12×5
津	雲 台	416	17	17,183	7,265	24,445	5,994	161	6,155	758	25×10	12×5
古	江 台	531	20	14,127	10,941	25,068	5,856	129	5,985	755	25×10	12×5
藤	白 台	608	21	15,543	8,176	23,719	6,268	835	7,103	758	25×10	12×5
青	山 台	179	8	14,121	9,320	23,441	6,811	59	6,870	755	25×10	12×5
桃	山 台	470	18	16,323	7,964	24,287	6,220	116	6,336	758	25×10	12×5
千	里 た け み	242	11	14,298	14,575	28,873	7,534	309	7,843	1,511	25×10	12×5
合	計	20,374	748	305,482	272,144	577,626	216,729	7,646	224,375	27,697	35 校	

2 中学校 (18校)

平成23(2011)5月1日現在

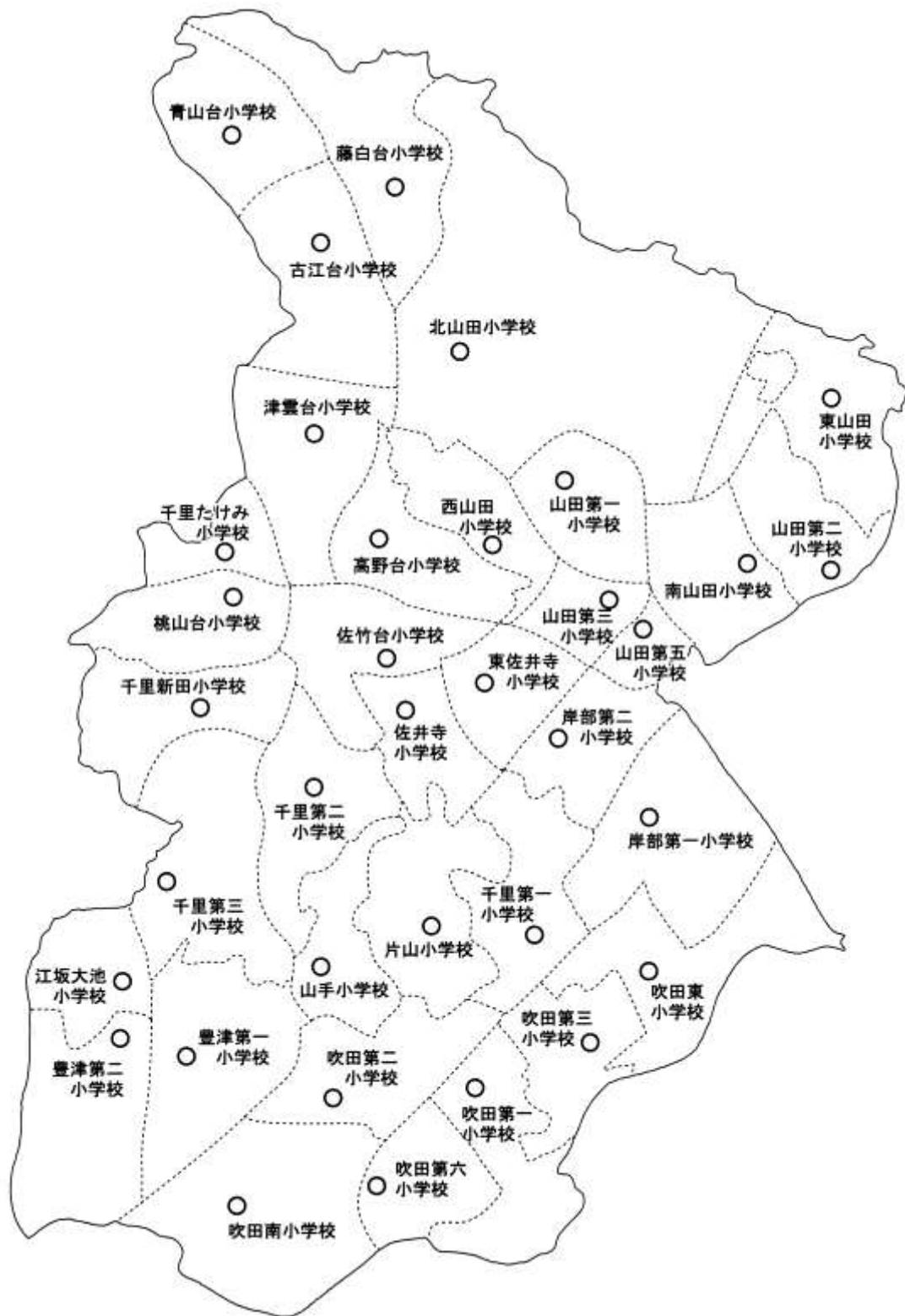
中学校名	生徒数 (人)	学級数	校地面積 (㎡)			校舎面積 (㎡)			屋内 運動場 (㎡)	プー ル (m)
			建 物	屋 外 運 動 場	計	鉄 筋	鉄骨その 他	計		
第 一	713	20	13,384	9,765	23,149	7,027	77	7,104	1,054	25 × 15
第 二	330	10	12,869	13,055	25,924	11,760	36	11,796	2,906	25 × 15
第 三	331	11	9,575	12,041	19,616	5,953	128	6,081	1,010	25 × 15
第 五	564	16	6,459	10,747	17,206	5,557	54	5,611	1,065	25 × 15
第 六	540	20	6,156	12,459	18,615	4,974	237	5,211	994	25 × 15
片 山	834	27	12,287	12,480	24,767	7,843	232	8,075	1,011	25 × 15
佐 井 寺	777	22	8,175	10,647	18,822	7,507	118	7,625	1,016	25 × 15
南 千 里	554	17	16,711	12,260	28,971	5,563	150	5,713	1,011	25 × 15
豊 津	618	20	8,598	9,886	18,484	6,345	249	6,594	1,018	25 × 15
豊 津 西	363	13	8,190	8,097	16,287	7,042	192	7,234	1,010	25 × 15
山 田	621	19	5,970	9,524	15,494	5,194	124	5,318	1,023	25 × 15
西 山 田	533	17	9,040	14,248	23,288	5,732	150	5,882	1,010	25 × 15
山 田 東	564	17	8,646	12,404	21,050	6,340	227	6,567	1,018	25 × 15
千 里 丘	732	21	7,974	14,065	22,039	5,413	196	5,609	1,010	25 × 15
高 野 台	329	11	10,530	11,837	22,367	4,678	200	4,878	943	25 × 15
青 山 台	476	15	20,351	19,190	39,541	6,944	179	7,123	968	25 × 15
竹 見 台	130	6	16,251	10,871	27,122	6,316	160	6,476	992	25 × 15
古 江 台	391	13	21,722	21,975	43,697	5,116	153	5,269	995	25 × 15
合 計	9,400	295	200,888	225,551	426,439	115,304	2,862	118,166	20,054	18 校

3 幼稚園 (16園)

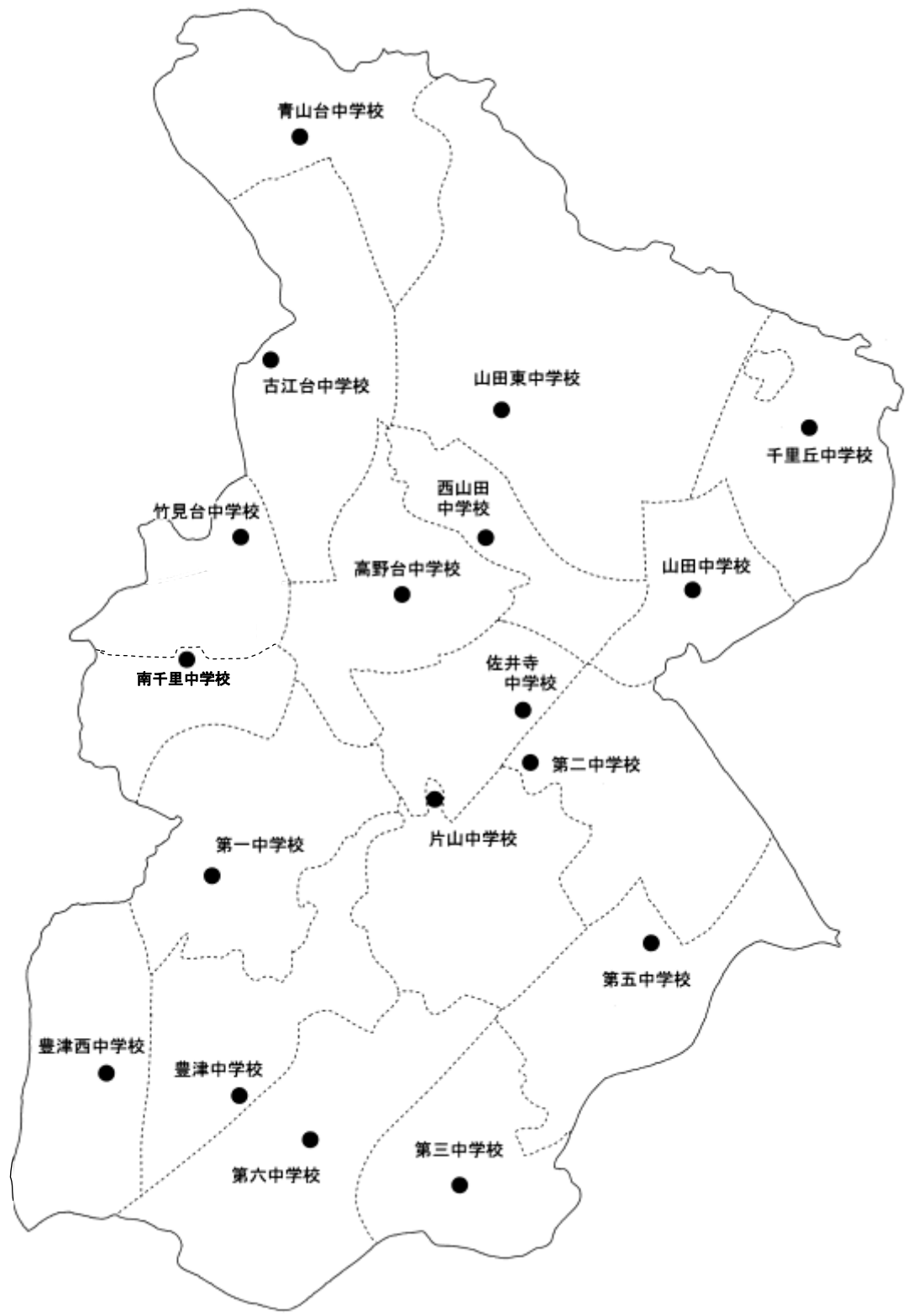
平成23(2011) 5月1日現在

幼稚園名	園児数 (人)	学級数	園地面積 (㎡)			園舎面積 (㎡)			プー ル (m)
			建 物	屋 外 運 動 場	計	鉄 筋	鉄骨 その他	計	
吹田第一	37	2	888	1,127	2,015	686	208	894	5 × 5
吹田第三	40	2	1,258	723	1,981	672	11	683	5 × 5
吹田南	58	2	870	1,128	1,998	728	18	746	5 × 5
千里第二	56	2	991	1,189	2,180	615	11	626	5 × 5
千里新田	58	2	2,275	903	3,178	690	11	701	5 × 5
東佐井寺	82	3	932	1,262	2,194	617	11	628	5 × 5
岸部第一	39	2	1,027	1,072	2,099	794	19	813	5 × 5
豊津第一	69	3	1,099	1,112	2,211	741	10	751	5 × 6
江坂大池	75	3	1,355	703	2,058	664	11	675	5 × 5
片山	90	3	1,240	893	2,135	616	10	626	5 × 5
山田第一	57	2	1,959	1,628	3,587	0	624	624	5 φ
山田第三	59	2	881	748	1,629	774	9	783	7 × 3.5
東山田	67	3	1,533	901	2,434	618	11	629	5 × 5
南山田	85	3	1,002	8,13	1,815	591	9	600	5 × 5
佐竹台	49	2	4,690	1,201	5,891	271	1,029	1,300	6 × 6
古江台	44	2	1,232	811	2,043	651	38	689	3 × 7.5
合計	965	38	23,234	16,214	39,448	9,728	2,040	11,768	16園

4 市立小学校・校区図



5 市立中学校・校区図



保護者負担の軽減

1 学校図書費の市費負担

市費負担とした時期 昭和44年度(1969年度) 単位：千円)

年度 区分	平成21 (2009)	平成22 (2010)	平成23 (2011)
小学校	16,681	14,683	14,756
中学校	12,011	10,335	9,857
合計	28,692	25,018	24,613

2 体育副読本の配布

市費負担とした時期 昭和49年度(1974年度) (単位：千円)

年度 区分	平成21 (2009)	平成22 (2010)	平成23 (2011)
小学校	5,187	9,492	8,761
中学校	2,189	0	0
合計	7,376	9,492	8,761

小学校・幼稚園の安全対策

1 趣旨及び目的

子どもたちの安全確保を目的に、警備員等を配置し、校門付近を常時監視することで、来校園者の受付とチェックを行い、不審者の侵入防止、抑制を図るとともに、緊急時の迅速な連絡体制のとれる安全対策業務を実施する。

2 事業概要

- (1) 開始年月日 平成17年(2005年)5月16日
- (2) 実施場所 吹田市立小学校35校、吹田市立幼稚園16園
- (3) 内容 民間警備会社等に委託し、校門に警備員又は受付員(各施設1名)を配置
- (4) 経費 (単位：千円)

年度 区分	平成21 (2009)	平成22 (2010)	平成23 (2011)
小学校	68,223	68,796	57,257
幼稚園	13,856	13,882	10,839

各種援助制度

1 市立・私立幼稚園の保護者に対する助成

幼稚園教育の一層の普及充実を図るため、園児の保護者を対象に、当該年度の市民税額に応じ、市立幼稚園においては保育料の減免を、私立幼稚園においては補助金を支給し、保護者の経済的負担の軽減に努める。

(1) 市立幼稚園保育料減免制度（4・5歳児が対象） 平成24年度(2012年度)

基 準	減 免 額
生活保護世帯及び市民税非課税世帯	保 育 料 の 全 額
市民税所得割額が非課税の世帯	年 額 32,000円 (年度途中の入退園の場合は月割)

(注) 市立幼稚園保育料は月額 7,000円

(2) 私立幼稚園児の保護者に対する助成（満3・3～5歳児が対象）

ア 就園奨励費補助金

イ 保護者補助金

平成24年度(2012年度) 単位：年額 円

区 分	基 準		補 助 金 内 訳			
			就 園 奨 励 費 補 助 金	保 護 者 補 助 金		
				3歳・4歳・5歳児 (満3歳児を含む)	3 歳 児 (満3歳児を含む)	4歳・5歳児
A	生活保護世帯	第1子	1人就園の場合及び同一世帯から2人以上就園している場合の最年長者	226,200	30,000	68,400
		第2子	同一世帯から2人以上就園している場合の次年長者	266,000		
		第3子以降	同一世帯から3人以上就園している場合の3人目以降の園児	305,000		
B1	市民税非課税世帯	第1子	1人就園の場合及び同一世帯から2人以上就園している場合の最年長者	196,200	30,000	68,400
		第2子	同一世帯から2人以上就園している場合の次年長者	251,000		
		第3子以降	同一世帯から3人以上就園している場合の3人目以降の園児	305,000		
B2	市民税所得割非課税世帯	第1子	1人就園の場合及び同一世帯から2人以上就園している場合の最年長者	196,200	30,000	37,200
		第2子	同一世帯から2人以上就園している場合の次年長者	251,000		
		第3子以降	同一世帯から3人以上就園している場合の3人目以降の園児	305,000		
C	市民税所得割額77,100円以下の世帯	第1子	1人就園の場合及び同一世帯から2人以上就園している場合の最年長者	112,200	30,000	43,200
		第2子	同一世帯から2人以上就園している場合の次年長者	209,000		
		第3子以降	同一世帯から3人以上就園している場合の3人目以降の園児	305,000		
D	市民税所得割額77,100円を超え211,200円以下の世帯	第1子	1人就園の場合及び同一世帯から2人以上就園している場合の最年長者	49,800	30,000	43,200
		第2子	同一世帯から2人以上就園している場合の次年長者	178,000		
		第3子以降	同一世帯から3人以上就園している場合の3人目以降の園児	305,000		
E	市民税所得割額211,200円を超える世帯	—	—	—	30,000	60,000

(注) 就園奨励費補助金は、小学校1年生から3年生の兄弟がいる場合は、別途基準表により補助金額に割増しがある。

支給者及び支給総額

年度	区分	就 園 奨 励 費		保 護 者 補 助 金	
		人 員	支 給 額 (円)	人 員	支 給 額 (円)
平成21(2009)		3,013	260,424,940	5,441	236,505,700
" 22(2010)		3,246	288,287,374	5,402	228,114,966
" 23(2011)		3,080	286,934,421	5,194	219,235,250

2 小・中学校就学援助制度

(1) 実施時期

毎年度4月に受付（期間後も随時受付をするが、認定は受付月からとする。）

(2) 趣 旨

吹田市立小・中学校に在籍する児童・生徒で経済的理由により就学が困難な場合にその保護者に対して学用品費、小学校の学校給食費、修学旅行費、学校保健安全法に定める疾病の治療のための医療費等必要な援助を行う。

(3) 支給対象

申請者の世帯全員の前年分の所得合計額が生活保護基準に基づいて算定したその世帯の生活費の1.2倍以内の者。

(4) 支給者及び支給総額（医療費を含まず。）

年度	区分	小 学 校		中 学 校	
		人 員	支 給 額 (円)	人 員	支 給 額 (円)
平成21(2009)		5,962	342,918,648	2,881	152,387,222
" 22(2010)		6,265	364,326,924	3,059	158,416,600
" 23(2011)		4,405	253,256,609	2,479	130,968,454

3 高等学校等学習支援金制度

(1) 実施時期

毎年度4月に募集（期間後も随時受付をするが、認定は受付月からとする。）

(2) 趣 旨

高等学校、特別支援学校の高等部、高等専門学校、中等教育学校の後期課程又は専修学校（高等課程）在学中の者で、経済的理由によりその修学が困難な者に対して、学習支援金を支給する。

(3) 支給対象者

市内に居住している者で、世帯の前年分の所得合計額が市民税所得割非課税措置に準ずる所得額以下であり、受給することが適当であるとの学校長推薦が得られる者。

(4) 支給額

月額 4,000円（公・私立での支給額の区別はなし、平成22年度（2010年度）及び平成23年度（2011年度）は月額3,000円）

(5) 支給者及び支給総額（平成21年度(2009年度)までは奨学金制度の支給者及び支給総額)

年度 区分	平成 21 (2009)	平成 22 (2010)	平成 23 (2011)
支給人員	1,321	1,252	1,743
支給総額(円)	144,961,950	41,592,000	60,066,000

学校給食

1 学校給食の実施状況

平成24年(2012年)5月1日現在

区分	学校数	児童数(人)	教職員等数(人)	実施数(人)
小学校	35	20,343	1,434	21,777

(注) 1 パン又は米飯、ミルク、副食の完全給食

2 米飯給食は週2.8回

3 給食形態は自校調理方式

中学校給食

1 平成21年(2009年)1月から3中学校、10月から6中学校で実施、平成22年(2010年)10月から5中学校で実施、平成23年(2011年)10月から3中学校、平成24年(2011年)2月から1中学校で実施

2 米飯、副食をランチボックスで、ミルクとともに各校へ配送

3 希望する日を選んで1か月ごとに申し込む選択制

2 学校給食職員数

(1) 保健給食室 10人(室長、参事含む)

(2) 栄養教職員(府費) 21人

(3) 給食調理員 89人

3 給食費

平成24年度(2012年度)

区分	給食回数	1食当たりの単価(円)	月額(円)	年間(円)
小学校	1年生 193	195	3,500	36,950
	2年生 197	195	3,500	38,500
	3・4年生 197	198	3,550	39,050
	5年生 197	201	3,600	39,600
	6年生 196	201	3,600	39,600

(注) 1年生は、4月16日から実施、2～6年生は同10日から実施

中学校給食は、1食300円

進学状況

1 中学校卒業者の進路

平成24年(2012年)5月1日現在(単位:人)

卒業者	進学した者	進学も就職もした者	就職した者	専修・各種学校	その他
3,022	2,976	0	5	22	19

2 高等学校進学状況(全日制)

平成24年(2012年)5月1日現在(単位:人)

区分	入学者						計	
	普通科	総合学科	商業科	農業科	工業科	その他		
大阪府	公立	1,206	91	10	8	70	264	1,649
	国立	1						1
	私立	1,016		2		16	42	1,076
他府県	94					9		103
計	2,317	91	12	8	86	315		2,829

特別支援

1 支援学級の設置校数及び在籍者数

平成24年(2012年)5月1日現在

校種	設置校数			在籍者数(人)		
	小学校	中学校	計	小学校	中学校	計
障がいの種別						
弱視	2	0	2	5	0	5
知的障がい	51	20	71	263	91	354
肢体不自由	13	4	17	35	12	47
自閉症・情緒障がい	45	10	55	227	43	270
病弱	18	3	21	45	5	50
難聴	2	1	3	15	5	20
計	延べ 35	延べ 18	延べ 53	590	156	746

2 介助員制度

市内支援学級に在籍する児童・生徒の障がいの状況や学校の実態を総合的に考慮し、必要度の高い学校に介助員を配置

平成24年度(2012年度)は55人

3 通学対策

肢体不自由学級を対象に3台のリフト付ワゴン車をチャーター

4 機能訓練

肢体不自由学級在籍児を対象に年35回の機能訓練士による訓練指導の実施

5 その他

- (1) 学校教育研究会支援教育部会行事への補助
- (2) 就学相談、指導、助言等
- (3) 病・虚弱学級（市民病院・小児科病棟院内学級）片山小学校・片山中学校
- (4) 通級指導教室（発達障がい）吹田第二小学校・吹田第三小学校・山田第二小学校・高野台小学校・青山台小学校・豊津第一小学校・千里たけみ小学校・豊津中学校・竹見台中学校内

中学校対外部活動（全国・近畿大会）参加経費の助成

1 実施時期

- (1) 中学校対外運動競技（全国・近畿大会）参加経費の助成
昭和59年（1984年）7月1日から実施
- (2) 中学校対外文化活動コンクール（全国・近畿大会）参加経費の助成
平成2年（1990年）4月1日から実施

2 趣 旨

学校教育活動の一環として開催される国・地方公共団体若しくは学校教育団体の主催又はこれらと関係団体との共催による中学校の対外運動競技又は対外文化活動コンクールのうち、全国・近畿大会に参加する吹田市立中学校の生徒に対して、その経費の一部を助成する。

3 支給対象

大阪府の代表として大会に参加する吹田市立中学校に在籍する生徒で、当該校長の承認を受けたもの。ただし、対外運動競技にあつては、団体競技に参加する場合は選手登録された者に限る。

4 支給額

区 分	開催地	金 額
全国大会	近畿圏外	1泊に要する宿泊料実費額の2分の1（3,000円を上限とする）に宿泊数を乗じた額及び往復の交通費の半額（10,000円を上限とする）の合計額
	近畿圏内	1泊に要する宿泊料実費額の2分の1（3,000円を上限とする）に宿泊数を乗じた額及び往復の交通費の半額（2,000円を上限とする）の合計額
近畿大会		1泊に要する宿泊料実費額の2分の1（3,000円を上限とする）に宿泊数を乗じた額及び往復の交通費の半額（2,000円を上限とする）の合計額 ただし、宿泊については教育委員会が必要と認めた場合に限る

(注) 本表の交通費は、吹田市旅費条例により算定した運賃及び旅費とする

学校保健

1 心臓検診

小・中学校1年生全員に一次検査（心電図及び問診表調査）を実施し、一次検査で異常があった者と他学年の校医抽出者等に、二次検査（聴打診及び必要に応じて負荷心電図検査）を実施し、三次検査は国立循環器病研究センターにおいて必要に応じた精密検査を実施している。

(単位：人)

年度	小 学 校			中 学 校		
	第一次検査	第二次検査	第三次検査	第一次検査	第二次検査	第三次検査
平成21(2009)	3,351	551	54	2,979	502	70
〃 22(2010)	3,246	510	55	2,963	471	57
〃 23(2011)	3,370	680	49	3,119	554	57

2 せき柱側わん症検診

小学校5年生及び中学校2年生の内科検診（受診票使用による抽出者）、他学年の抽出者及び前年度経過観察者等を対象に受診票、レントゲン直接撮影等により検診を実施し、せき柱側わん症の早期発見に努める。

(単位：人)

年度	区 分 学 校 別	視 触 診	レントゲン	異常なし	経 過	要指導者	要精検査
		受 診 者	受 診 者		観 察 者		
平成21 (2009)	小学校	85	18	13	3	1	1
	中学校	83	25	12	2	10	1
〃 22 (2010)	小学校	107	70	41	16	13	0
	中学校	91	65	26	13	22	4
〃 23 (2011)	小学校	148	54	34	14	5	1
	中学校	101	49	16	8	18	7

3 子どもの生活習慣病予防検診

小学校5年生及び中学校2年生の調査票抽出者のうち、希望者に実施し、加えて、平成23年度(2011年度)から前年度の受診結果が要指導及び要経過観察の者のうち、希望者に実施している。

(単位：人)

年度	区 分	小 学 校		中 学 校		合 計
		男 子	女 子	男 子	女 子	
平成21(2009)		111	132	79	90	412
〃 22(2010)		132	117	61	56	366
〃 23(2011)		136	120	70	63	389

教育センター

教育センターは本市の学校教育の向上を図ることを目的として、従来の教育研究所を発展的に拡充した形で設置され、昭和62年(1987年)6月1日から事業を開始した。

1 事業の概要

- (1) 教育に関する専門的な調査・研究
- (2) 教職員の資質を高めるための研修
- (3) いじめ、不登校、交友、情緒・行動、学習・発達等の教育相談
- (4) 教育情報の収集・発信

2 施設の概要

位 置	出口町2番1号(男女共同参画センターとの複合施設)		
敷地面積	1,426.93㎡	建築面積 799.00㎡	延べ床面積 2,847.67㎡ (うち教育センター面積 786.12㎡)
構造・規模	鉄筋コンクリート造 地下1階 地上3階建		
主要施設	3階—事務・研究室、印刷室、検査室、収納室、相談室(2)、 プレイルーム(2)、言語指導室、小会議室、応接室 2階—視聴覚室、情報科学室		
工 費	228,581千円(総工事費 782,100千円のうち教育センター部分)		

3 事業の内容

(1) 調査・研究

ア 研究グループによる調査・研究(所員・スーパーバイザー・研究員の共同研究)

原則月1回研究会を開き、それぞれの研究グループの成果を、研究報告書、教育研究大会等で発表・報告する。

- | | |
|----------------------|----------------|
| (ア) 食育研究グループ | (イ) 発達理解研究グループ |
| (ウ) 英語教育研究グループ | (エ) 理科教育研究グループ |
| (オ) 子ども支援研究グループ | (カ) 道徳教育研究グループ |
| (キ) 学校組織マネジメント研究グループ | |

イ 研究所連盟による調査・研究(共同研究・研究会)

- (ア) 大阪府教育研究所連盟(共同研究部会、教育相談部会、研究発表大会等)
(イ) 全国教育研究所連盟

(2) 教職員研修

ア 一般研修講座

- (ア) ライフステージにあった研修(初任者研修、フレッシュ研修、ステップアップ研修Ⅰ・Ⅱ、10年経験者研修、ヤングリーダー研修)
(イ) スクールリーダー研修(首席・指導教諭・主幹・主査・副主査)

(ウ) 教育課題別研修（新教育課程、教育相談、人権教育、理数教育、危機管理、校内授業研究リーダー養成、国語力向上、キャリア教育、国際理解教育等）

(エ) 幼稚園・小学校教育研究

(オ) 教科・領域研修（小学校英語活動、授業づくり等研修）

(カ) 専門職等研修（事務職員、養護教諭、栄養教諭、学校図書館担当者）

イ 特別支援教育研修

(ア) 通常の学級支援研修（発達障がいへの理解、ユニバーサルデザインについて、特別支援教育コーディネーターの役割、個別の指導計画の書き方(ワーク)等）

(イ) 事例研修

ウ 情報教育研修

(ア) 情報リテラシー (イ) 授業活用 (ウ) 課題・専門 (エ) システム管理

エ 吹田市教育研究大会

今日的な教育課題や吹田市の重点施策について講演会、教育実践研究発表を行う。

オ 研修実施回数、参加人数

平成21年度(2009年度)	184回	延べ 4,661人
〃 22年度(2010年度)	199回	延べ 4,874人
〃 23年度(2011年度)	193回	延べ 4,918人

(3) 教育相談

ア 来所相談

満3歳から18歳（高等学校在学年齢）までの教育上の諸問題について、月曜日から金曜日までと第3日曜日に開設している。時間は午前9時～午後5時（木曜日のみ午後9時まで）。

イ 電話相談（いじめの悩み相談、スクール・セクシュアル・ハラスメント相談）

「いじめのなやみ相談室」を開設し、幼児、小・中学生と保護者を対象に、専用電話で、いじめ問題の相談に応じている。月曜日から金曜日までと第3日曜日の午前9時～午後5時。

ウ 不登校児童・生徒への支援活動

(ア) 家庭訪問活動（フレンドの派遣）

家に引きこもっている児童・生徒に対して、学生等のフレンドを派遣し、児童・生徒の話し相手や遊び相手になり、自立に向けた支援を行う。フレンドは週1回2時間程度の訪問を行い、子どもと1対1の人間関係を深めることから出発し、集団の場である「光の森」や「学びの森」、学校等家庭外に導きます。

(イ) 「学びの森」活動

登校は困難だが、外出可能な児童・生徒を対象に、個別対応を中心とした学習や活動を行い、学校復帰を目標に人間関係づくりを学びます。

(ウ) 「光の森」活動

登校は困難だが、外出可能であり、集団活動に入れそうな児童・生徒を対象に、集団での学習やさまざまな体験活動を行い、学校復帰を目標に社会的自立を図っていきます。

エ 学校出張教育相談

児童・生徒、保護者、教職員を対象とし、市内全18中学校にスクールカウンセラー（国・府派遣）を年間35回派遣するとともに、全小学校（年間30回…5校、年間18回…30校）に教育相談員を派遣し、幼稚園・小学校・中学校を含めた各中学校ブロックで学校教育相談を実施している。

オ 進路選択支援相談

相談窓口の設置、相談員の配置を図り、全ての子どもたちが家庭事情や経済的理由などにより、自己の進路を躊躇、断念することなく、積極的に進路を考え、将来に展望を持たせていくことを支援する。

(4) 特別支援教育の推進

家庭や学校と連携し、「学習障がい」（LD）等、発達障がいの幼児・児童・生徒のニーズに基づき、家庭での配慮、学校における必要な対応、教育プログラム、指導方法を研究しながら、教育支援システムを構築するとともに、実践的な支援活動を行う。

ア 巡回等による学校・園への支援及び学校・園との連携

イ 幼児・児童・生徒の特性及びニーズの把握

ウ 学校・園及び保護者への指導・助言及び支援

エ 教職員の指導力養成

(5) 学校教育情報通信ネットワーク

「教育の情報化」のもと、次世代を担う児童・生徒のために、学校・家庭・地域をつなぎ、価値ある情報を分かち合い、学ぶ喜びを感じられる教育の機会を創設する。

ア 情報活用能力育成及び交流学习支援

イ 学習コンテンツの蓄積・発信・活用支援

ウ 教育ナレッジマネジメント支援

エ セキュリティ・フィルタリング・情報モラル等運用・管理支援

(6) 教育情報の収集・発信

ア 教育資料の収集

イ センターだより・研究報告書・所報の発行

ウ 教育資料室の充実・活用

4 教育相談実施状況

相談人数推移 (単位：人)

主訴	平成21 (2009)	平成22 (2010)	平成23 (2011)
不登校	253	355	273
いじめ問題	24	21	18
友人関係	13	21	25
問題行動	299	304	196
発達障がい等	128	155	132
家庭の問題	0	0	0
自分の容姿	0	0	0
自分の性格	0	0	0
学習(勉強等)	3	4	66
進路(将来)	0	2	5
学校生活	0	0	19
虐待	0	0	2
その他	11	17	7
合計	731	879	743

平成23年度(2011年度)年齢別相談人数(出張教育相談を除く) (単位：人)

年齢別	幼児 に関して	小学生 に関して	中学生 に関して	高校生 に関して	合計
人数	21	383	293	46	743

平成23年度(2011年度)主訴別相談回数(出張教育相談、来所相談、電話相談) (単位：回)

主訴	出張教育相談 (小学校)	来所相談 (延べ回数)	電話相談	合計
不登校	727	1,295	40	2,062
いじめ問題	23	13	16	52
友人関係	291	53	19	363
問題行動	1,291	1,266	47	2,604
発達障がい等	759	544	12	1,315
家庭の問題	110	0	0	110
自分の容姿	0	0	0	0
自分の性格	5	0	0	5
学習(勉強等)	289	139	12	440
進路(将来)	0	0	5	5
学校生活	110	53	14	177
虐待	105	1	2	108
その他	38	3	7	48
合計	3,748	3,367	174	7,289

平成23年度（2011年度） 府派遣スクールカウンセラーの延べ相談回数
（単位：回）

中学校（18校）	
主 訴	1,927
いじめ問題	66
友人関係	291
問題行動	469
発達障がい等	584
家庭の問題	269
自分の容姿	1
自分の性格	101
学習（勉強等）	17
進路（将来）	82
学校生活	977
虐待	78
その他	228
合 計	5,090

平成23年度（2011年度）不登校児童・生徒支援事業に関わっていた児童・生徒数 （単位：人）

	「光の森」活動の参加者	家庭訪問対象者	「学びの森」活動の参加者
小学生	0	0	0
中学生	13	1	15
合 計	13	1	15